



上庄小学校
3学年だより
2020/11/1

がんばった学習発表会！

先日の学習発表会は、子供たちは本当によく頑張っていました。元々音読が上手な子供たちですが、「音読劇を発表しよう」ということで、完成に至るまでにはたくさんの子供たちの頑張りがありました。毎日、一人一人が自分のせりふの言い方を工夫し、面白い歌の振り付けのアイデアを出し合い、場面ごとにもっとよい音読や演技にするための話し合いを重ねて本番を迎えました。

保護者の皆様にも、家で音読の練習を聞いてもらうなど、いろいろな形で応援していただいたと思います。ご協力本当にありがとうございました。学習発表会を終えて培った表現力や、友達とアイデアを出し合って創り上げる楽しさ等を今後の学習に生かして、子供たちがさらに成長できるように、これからも支援していきたいと思ひます。



～学習発表会を終えて～

★「3年とうげ」は明るく陽気な話なので、目ひょうは、「おもしろいステージにすること」でした。本番なので、予行よりもきんちょうしました。自分の出番の時は、さいしょの倍のきんちょう感だったけれど、いつも通りに大きな声を出し、ゆっくり、はっきり、どうとどきたのでよかったです。まん点をつけたと思います。とても楽しいステージにできてよかったです。

(N・M)

★わたしはセリフを言うときとてもきんちょうしたけれど、早口にはならなかったのがよかったです。出番は、一場面でひなだんでの待ち時間が長かったので、めあては「下を見ない、きよろきよろしない、横を見ない、早口にならない、前を見る…」等全部で11にもなりました。お母さんが、「いいね、よかったよ。」と言ってくれたので、よくできたんだなあと思ひました。

(M・K)